記者発表資料

令和７年１２月２２日
青森河川国道事務所

青森県道路交通確保情報連絡本部
第３回本部会議の結果概要

青森県道路交通確保情報連絡本部 第３回本部会議を開催しましたので、結果概要についてお知らせします(結果概要は別紙１のとおり)。

■開催日時・会場（Web 会議併用）
〇日時：令和７年１２月２２日（月）１６：００～１６：３０
〇会場：青森河川国道事務所 ２階 災害対策室（青森県青森市中央 3 丁目 20-38）

■参加者メンバー
青森中央学院大学 中村准教授
東北地方整備局 道路部 道路計画第一課長、道路計画第二課長、道路管理課長
青森河川国道事務所 事務所長
青森県県土整備部 道路課 総括主幹
東日本高速道路(株)東北支社 青森管理事務所 工務担当課長
八戸管理事務所 事務所長
青森県警察本部 交通部 交通規制課 課長補佐
高速道路交通警察隊 八戸分駐隊 隊長
八戸市 建設部 道路維持課長
公益社団法人 青森県バス協会 専務理事

発表記者会：青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社

〔問い合わせ先〕
国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所 TEL:017（734）4521（代表）
副所長（道路担当） 阿保（あぼ） 和徳（かずのり）
調査課長 兼松（かねまつ） 浩之（ひろゆき）

別紙１

青森県道路交通確保情報連絡本部
第３回本部会議　結果概要

本日の第３回本部会議において関係者間で現在の取り組み及び交通状況の共有を行い、以下の内容について関係者間で確認した。

○　迂回案内、行動変容を促すチラシ配布の結果、通行止めによる混雑の悪化は発生していないことを確認した。

○　国道４５号規制区間の縮小、青森県管理道路の通行止めが解除され、路線バスが通常運行に戻る等、周辺の交通状況の改善が図られたことを確認した。一方、市内においては混雑が継続していることから、交通状況に関する情報発信を強化する。

○　国道４５号通行止め解除を判断する要件については、沿道建築物（NTT 青森八戸ビルに設置されている鉄塔）が国道４５号側へ倒壊する恐れが無く、安全であることが確認されることとする。

○　国道４５号の通行止めが継続し、年末年始を迎えた場合、八戸市内においても昨年の同時期同様、混雑が予想されることから引き続き、迂回案内、行動変容を促す広報を実施する。